都 道 府 県 各 指 定 都 市 児童福祉主管課 御中 中 核 市

> 厚生労働省子ども家庭局子育て支援課 経済産業省産業保安グループガス安全室

児童福祉施設等における埋設ガス管等の耐震化の推進について(依頼)

児童福祉施設等は、児童の生活や通いの場であるため、施設の耐震化等、児童の安全確保のための整備を図ることが極めて重要です。こうした中、児童福祉施設等における埋設ガス管等の耐震化についても着実に推進していくことが必要ですが、敷地内に埋設されている古いガス管は、鋼製のものが残存しており、年数の経過や土壌環境等に伴い腐食が進行していると推測されます。腐食したガス管が強い地震を受けた場合、継手部分「ねじ継手」が緩んだり、その他の腐食した部分が折れたりして、火災や爆発が生じる恐れがあります(別紙1)。

ガス事業者から経済産業省への報告によりますと、多くの児童福祉施設等管理者の御理解と御協力によって、数多くの埋設ガス管の改修が実施される一方で、現時点にあっても、古い埋設ガス導管が残存している施設があり、ガス漏えいリスクを回避できていない状況にあります。敷地内のガス管は、当該敷地所有者の資産であり、改修には所有者の理解及び協力が前提となります。

つきましては、各自治体におかれましては、災害に強い児童福祉施設等づくりを進めていただくため、児童福祉施設等の耐震化の推進とともに、建築設備のガス管をポリエチレン管等のガス管に更新し、埋設ガス管の耐震化を推進していただきたく、そのための予算の計画的な措置等も含めたご対応のほどお願いします。

なお、各都道府県におかれましては、貴管内市町村(指定都市及び中核市を除く。)及び関係機関等に対し、本事務連絡について周知いただきますよう、併せてお願いいたします。

また、以下に関連情報を記します。

- ・現在、政府は、平成26年6月3日に閣議決定した国土強靱化基本計画に基づき、府省横断的に国土の強靱化に向けた取組を総合的かつ強力に推進しています。具体的な取組みは、国土強靱化アクションプラン2018を踏まえ、地方公共団体や民間とも連携した国土強靱化地域計画(地域強靱化計画)の策定等により、進められています。
- ・経済産業省としても、産業構造審議会保安分科会ガス安全小委員会(平成28年3月)にて 改定した2020年度に向けた「ガス安全高度化計画」において、公的施設における改善完 了を目指すこととしており、施設管理者におかれましても残存する古い管の改修完了に向け 一層の御協力をして頂けますようお願いいたします。なお、2020年度をめどに未改修の 公的施設のリスト(個々の施設の名称、施設の所在地などを含む)を公表することで同審議 会の了解を得ています。
- ・平成28年4月に発生した熊本地震においては、古い埋設ガス管で亀裂・折損等によるガス 漏れが185箇所発生、平成30年6月に発生した大阪北部地震においては、68箇所発生 しましたが、ポリエチレン管に交換された埋設ガス管ではいずれも被害が一切無く、耐震性 に優れていることがここでも実証されました(別紙2参照)。

(本件照会先)

厚生労働省子ども家庭局子育て支援課 電話:03-5253-1111 (内線:4960) 経済産業省産業保安グループガス安全室

電話:03-3501-4032

別紙1

# 児童福祉施設の敷地内に埋められている 古くなった「ガス管」は大丈夫ですか?

- ◆ 土の中に埋まっているガス管(亜鉛メッキ鋼管〔通称 白ガス管〕) は、古くなって腐食が進むとガスが漏れる恐れがあります。
- ◆ 安心して都市ガスをご利用いただくために、施設整備費補助金等などを活用して、腐食に強いポリエチレン管などに交換しましょう。
  - □ 目に見えない土の中で、ガス管の腐食が進行している可能性があります。



※平成8年1月の告示改正により、ガス管の漏洩防止対策として、 現在は塗覆層のない鋼製ガス管の新規埋設は禁止されています。

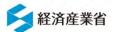
□ ポリエチレン管は、耐食性、耐震性に優れており、東北地方太平洋沖地震、 熊本地震、大阪北部地震においてもガス漏れは発生しませんでした。

#### ■ ガス管の交換に際して



- ガス管の敷設状況の詳細を確認する場合は、御利用の都市ガス事業者にお問い合わせください。
- ガス管の敷設状況により工事費、工事期間は異なりますので、まずは、御利用の都市ガス事業者にお問い合わせください。
  - □ 問合せ先

経済産業省 産業保安グループ ガス安全室 担当:義経、志村 TEL:03-3501-4032(直通)



### 【参考】経年埋設内管の腐食状況(例示)



○埋設年数 : 50年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 北海道



○埋設年数 : 50年○建物 : マンション・アパート○所在地 : 広島県広島市



○埋設年数 : 50年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 北海道札幌市



○埋設年数 : 49年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 北海道



○埋設年数 : 48年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 東京都品川区



○埋設年数 : 48年○建物 : ホテル○所在地 : 東京都港区



○埋設年数 : 48年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 広島県呉市



○埋設年数 : 45年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 北海道札幌市



○埋設年数 : 45年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 新潟県長岡市



○埋設年数 : 45年○建物 : マンション・アパート○所在地 : 三重県津市



○埋設年数 : 43年○建物 : マンション・アパート○所在地 : 東京都台東区



○埋設年数 : 43年○建物 : 雑居ビル○所在地 : 静岡県沼津市

## 近年の地震での灯外内管の被害概況

#### 熊本地震

灯外内管の被害:ねじ接合(亜鉛メッキ鋼管)の亀裂・ 折損,腐食等 × 185箇所

→ 継手破損部や腐食孔からのガス漏れが発生 テープシール修理や入替修理等で対応



#### 大阪北部地震

灯外内管の被害:<u>68箇所</u>

## ※ポリエチレン管(PE管)は、熊本地震、 大阪北部地震ともに<u>被害無し</u>

出典:産業構造審議会ガス安全小委員会資料